

1. 科目名 (単位数)	生活支援技術・形態Ⅰ (2単位)		3. 科目番号	SNMP2119
2. 授業担当教員	岡田 稔			
4. 授業形態	講義及び演習、演習		5. 開講学期	秋期
6. 履修条件・他科目との関係	生活支援技術・基本Ⅱを履修していること。			
7. 講義概要	尊厳の保持の観点から、どのような状態であっても、その人の自立・自律を尊重し、「こころとからだのしくみ」の学びから根拠ある科学的な介護の知識や技術について習得する。			
8. 学習目標	<ol style="list-style-type: none"> <li>1. 高齢者の特性、生活障害者と介護のあり方についての知識と技術を身につける。</li> <li>2. 虚弱高齢者の定義、健康管理のポイントについて理解し、説明することができる。</li> <li>3. 寝たきり高齢者の基本的理解と寝たきりにさせない介護の在り方を考え、説明することができる。</li> <li>4. 認知症高齢者の基本的理解と介護（認知症高齢者の理解、介護、日常生活の支援、家族支援、事故防止、虐待、身体拘束）についての知識を身につける。</li> </ol>			
9. アサインメント (宿題) 及びレポート課題	<ol style="list-style-type: none"> <li>① 各演習前に、生活支援技術・基本Ⅱを振り返り、留意点、手順、方法を確認しておく。</li> <li>② 演習を行ったことをレポートにまとめて提出する。提出に関してはその都指示持します。</li> <li>③ 介護実習Ⅰで実践した介護技術をまとめておく、発表及び実技演習で行う。</li> </ol>			
10. 教科書・参考書・教材	<p>【教科書】</p> <p>介護福祉士養成講座編集委員会『最新・介護福祉士養成講座6生活支援技術Ⅰ』中央法規、2019  介護福祉士養成講座編集委員会『最新・介護福祉士養成講座7生活支援技術Ⅱ』中央法規、2019  生活支援技術基本Ⅰ及びⅡで購入済みであるため、新規購入は不要、その他、適宜授業中にプリントを配布する。  高齢者介護論Ⅰ・Ⅱの授業のノート及び資料</p>			
11. 成績評価の規準と評定の方法	<p>○成績評価の規準</p> <ol style="list-style-type: none"> <li>1. 高齢者の特性、生活障害者と介護のあり方についての知識と技術が身についたか。</li> <li>2. 虚弱高齢者の定義、健康管理のポイントについて理解し説明ができたか。</li> <li>3. 寝たきり高齢者の基本的理解と寝たきりにさせない介護の在り方を考えが説明し、実践できたか。</li> <li>4. 認知症高齢者の基本的理解と介護（認知症高齢者の理解、介護、日常生活の支援、家族支援、事故防止、虐待、身体拘束）についての知識と方法が身についたか。</li> </ol> <p>○評定の方法</p> <ol style="list-style-type: none"> <li>1. 手順やまとめのミニレポート 60%</li> <li>2. 授業態度 40%</li> </ol>			
12. 受講生へのメッセージ	<ul style="list-style-type: none"> <li>・生活支援技術・基本Ⅱのノート、資料を活用してください。</li> <li>・授業で実践したことについて、レポート提出をしてもらいますので、そのことを踏まえて授業に臨んでください。</li> <li>・ただ単に技術（テクニック）を覚えるのではなく、「こころとからだのしくみ」「介護概論」と関連付けながら、根拠に基づいた生活支援技術を習得して下さい。</li> <li>・技術演習の利用者役と介護者役の体験から、援助の際の留意点を考えてください。</li> <li>・講義・演習ともに積極的に取り組み、提出物は必ず期限内に提出して下さい。</li> <li>・演習では、指定された服装、介護にふさわしい身だしなみで臨んでください。</li> <li>・演習で使用する物品は大切に取り扱い、準備、片付けまで責任をもって行ってください。</li> <li>・やむを得ず遅刻・早退・欠席する際は、必ずその理由を申し出、プリント等を取りに来てください。</li> </ul>			
13. オフィスアワー	第1回の講義で説明します。			
14. 授業展開及び授業内容				
講義日程	授業内容	学習課題		
第1回	ガイダンス 実習Ⅰを振り返り、自らの技術を評価する。	事前学習	シラバスを読んでおく。	
		事後学習	自らが学んでいくことについて整理する。	
第2回	虚弱高齢者への対応と支援について	事前学習	虚弱高齢者の特性を調べておく	
		事後学習	虚弱高齢者の支援の方法について整理する。	
第3回	寝たきり高齢者の介護① 介護実習Ⅰを振り返っての実践①	事前学習	生活不活発病について確認しておく。	
		事後学習	実習Ⅰを振り返って自らの実践を整理する。 寝たきり予防のための具体的な支援について整理する。	
第4回	寝たきり高齢者の介護② 介護実習Ⅰを振り返っての実践②	事前学習	基本姿勢・基本体位について確認しておく。	
		事後学習	実習Ⅰを振り返って自らの実践を整理し、課題を明確にする。	
第5回	寝たきり高齢者の介護③ ベッド上での移動の介助	事前学習	体位変換の介助の留意点、手順を確認しておく。	
		事後学習	授業での実践を整理しレポートにまとめる。	
第6回	寝たきり高齢者の介護④ 起居動作の介助	事前学習	自分の起き上がり動作について確認しておく。	
		事後学習	授業での実践を整理しレポートにまとめる。	
第7回	寝たきり高齢者の介護⑤ ベッド上での食事の介助	事前学習	嚥下・咀嚼のしくみについて確認しておく。	
		事後学習	授業での実践を整理しレポートにまとめる。	
第8回	寝たきり高齢者の介護⑥ ベッド上での排泄介助	事前学習	排泄介助におけるプライバシーの保護について確認しておく。	

		事後学習	授業での実践を整理しレポートにまとめる。
第9回	寝たきり高齢者の介護⑦ ベッド上での着脱	事前学習	高齢者のおしゃれについて、身近な高齢者を観察し考えておく。
		事後学習	授業での実践を整理しレポートにまとめる。
第10回	寝たきり高齢者の介護⑧ 移乗（ベッド⇔車いす）	事前学習	移乗介助の留意点と手順を確認しておく。
		事後学習	授業での実践を整理しレポートにまとめる。
第11回	寝たきり高齢者の介護⑨ 移動（車いす介助、ポジショニング）	事前学習	車いす介助の留意点と方法を確認しておく。
		事後学習	授業での実践を整理しレポートにまとめる。
第12回	認知症高齢者の介護① 認知症高齢者の定義、認知症の原因と症状	事前学習	認知症の原因疾患について調べておく。
		事後学習	認知症の中核症状、BPSDについて整理する。
第13回	認知症高齢者の介護② 認知症高齢者への対応の基本と社会資源	事前学習	配布する事例を読んでおく。自分が住んでいる地域にある認知症高齢者に対するサービスを確認しておく。
		事後学習	認知症高齢者への対応に必要な知識について整理する。
第14回	認知症高齢者の介護③ 事故防止対策、虐待や身体拘束の防止	事前学習	配布する資料を読んでおく。
		事後学習	認知症高齢者の尊厳を守ることについて、具体的に説明できるよう整理する。
第15回	認知症高齢者の介護④ 介護する家族への支援	事前学習	人間の『怒り』の感情について調べておく。
		事後学習	認知症高齢者が安心して生活するための環境について説明できるよう整理する。